

# 「ジーンズが好き」という気持ちを大切にして、 これからもジーンズを作り続けたい。

大西光

部長 / 生産関係全般



大学では数学の教員になる勉強をしていた大西さん。ジーンズが好きという理由でビッグジョンへの入社を決めたといいます。入社後、新入社員が集まる場で当時の役員の方が「会社志望はそんなシンプルな理由が大切なんですよ」と話してくれたのが嬉しかったのを覚えているそうです。

「経験はなかったけれど、生産という現場の業務を希望して、入社以来27年間ずっと生産業務に携わってきました。」検品、品質や納期管理、縫製、ミシンの保全など現場で先輩から一つずつ教わり、当時はまだあった海外、県外の自社工場での勤務を経て生産のプロになっていきます。

「当社の生産体制は大きく変わり、今は協力企業に依頼して作ることが主となりました。協力企業の方とビッグジョン双方の思いを重ねながらもづくりをしている今の方が難しさもある分、仕事のやりがいを感じています。」

歴史のあるビッグジョン。協力企業との関係にも長い歴史があることを日々感じているそうです。「先代の方々が築かれた信頼関係の上に今があり、納期のことで困っているときも『ビッグジョンの為ならやるしかないな』と常々仰っていただいています。この信頼関係のバトンを次世代に繋げていって、ビッグジョンのジーンズを世に送り続けたいですね。」



## もっと生の声

### Q & A

— 今後、取り組んでみたいことはありますか？

直営店舗がある良さを活かしたいので、商品開発するとき、直営店舗でサンプル製品を展示販売してみて、直接、お客様のニーズを確認し、最終的にはお客様のニーズが卸先様にも繋がるような商品づくりに取り組んでいきたいです。

— 長く勤め続けられた理由は何ですか？

目の前の仕事の一つずつ精一杯向き合っていたら、気づいたらこんなに長くなっていたという感覚です。これまで先輩や協力企業の方など、仕事で出会った人にも恵まれて感謝しています。

— 将来繊維業界に従事する人へのメッセージをください。

おしゃれやファッションを楽しむことが後回しにされる昨今ですが、私たちの仕事は、良い音楽を聴いたり、美味しい食事をしたりと同じように人の心を癒すことに深くかかわっていると思います。多くの人の心を癒すものづくりを一緒に行っていきましょう。

